

台風第19号に伴う浸水被害の検証にあたり、意見聴取する第三者の選定

【選定方針】

- 検証内容について、科学的かつ客観的な意見をいただくため学識経験者または国の研究機関に所属している方から選定する。
- 検証内容に対して、下水道分野または河川分野の両面から多数の意見をいただけるよう、下水道分野の専門家、河川分野の専門家を各々複数人選定する。
- 学識経験者については、国土交通省等からの紹介や、国等が設置した下水道や河川の技術的な検討会の委員実績等も勘案し、国の動向や他都市の事例にも精通されている方を選定する。

専門等		氏名 (敬称略)	【職名・学位】 現所属	【専門分野】研究領域、研究テーマ	国の委員会等の実績等	選定理由
国の研究機関	下水道 河川	国土交通省 国土技術政策総合研究所		<ul style="list-style-type: none"> ・下水管路を適切に管理するためのストックマネジメント支援、下水道施設の地震対策、都市の浸水被害軽減、低コスト手法を用いた下水道計画などの研究。 ・河川計画、河道計画、河川施設等構造基準、洪水予測、ハザードマップなどの研究・開発等。 	-	国土技術政策総合研究所は国土交通省の研究機関であり、下水道、河川に関する様々な課題解決に向けた技術開発に取り組むとともに全国の下水道事業、河川事業に関する幅広い知見を有しており、国の立場からの客観的意見が期待できるとともに、実務的な最新の技術動向を踏まえた意見も期待でき。検証についてのご意見をいただきたいと考える。